

## 1 事業目的

人口減少等による利用者の減少に加え、燃料価格高騰等により厳しい経営状況が続く**バスの利用を促進**するとともに、物価高騰により外出を控えていた県民のまちなかの商店街や観光施設等の利用や買物、食事等の消費を促し、**地域経済の活性化**を図るため、国の総合経済対策に基づく重点支援地方交付金を活用し、県内の路線バスを対象とした**運賃無料運行「バス無料デー」**を実施する

## 2 実施内容

- 令和7年2～3月上旬までの期間中、**平日1日、土日・祝日1日の2日間**のバス無料デーを設定
- 福島交通、会津乗合自動車、新常磐交通、JRバス関東、JRバス東北、東北アクセスの**県内6社の全ての路線バス**を対象予定（ただし、高速バス、観光バス、市町村のデマンド交通等は対象外）
- 利用者数の増加状況や経済波及効果等を検証するため、利用者に対する**アンケート調査**を実施

## 3 予算額

次に掲げる経費を**公益社団法人福島県バス協会**に補助

- (1) **バス事業者に対する減収補てん 30,000千円**  
通常運行で見込まれる1日当たりの平均運賃収入額をバス事業者に減収補てん
- (2) **広報宣伝費・アンケート調査費 10,000千円**  
チラシ・ポスター制作、アンケート調査委託費など



沖縄県バス無料デー  
(R6.9月の毎週水・日)

大分県バス無料デー  
(R6.12～R7.1の3日間)

## 4 市町村への協力依頼

事業の相乗効果を上げるため、バス無料デーの**広報周知**とともに、バス無料デーに合わせた**イベントの開催**、**商店街や観光施設等での割引サービス等**の連携・協力をお願いしたい